

ニュースリリース 2021年2月1日

配信元：インパック株式会社

スーパーマーケットの花販売をサポートする花束加工機器、資材メーカーのインパック株式会社は、この度、業界初のバイオマスプラスチック切花袋を開発しました。

2021年スーパーマーケットトレードショーでご紹介いたします。

花束加工機械、機器、資材を製造販売しているインパック株式会社（東京都東大和市、代表取締役 守重 へきろう <http://www.impact-corporation.jp>）は、この度、業界初（当社社内調査による）となるバイオマス OPP ワンタッチスリーブ（切花三角袋）をご紹介致します。この商品は2021年2月17日（水）から2月19日（金）まで幕張メッセで開催される2021年スーパーマーケットトレードショーで初めてご紹介する予定です。

テレワークや外出自粛などご自宅で過ごすことが増えた方々が、家の中で花とともに生活し、心を癒す機会が多くなっています。また世界規模の課題である地球温暖化の原因となるCO2削減に貢献し、石油資源の節減に寄与するために、原材料の一部に植物由来の原料を配合したバイオマス OPP ワンタッチスリーブ（切花三角袋）を製造、販売することに致しました。



バイオマス
使用部位：フィルム
No.200176



バイオマス
使用部位：インキ
No.170044



私達は環境保全に取り組んでまいります。

この環境配慮型 OPP フィルムの使用とあわせて、石油由来原料を切花三角袋のフィルム薄肉化、袋サイズの小型化を最適に見直すことにより、当社比で石油由来原料を最大32.5%削減できます。また、環境配慮型インキへも対応しております。

弊社は今後も、環境に配慮した OPP 商品、紙製品など様々な素材で、微力ながら地球環境に貢献したいと考えております。

お問い合わせ先

インパック株式会社

〒207-0014 東京都東大和市南街 1-11-13

TEL:042-564-1711 FAX:042-565-1090

Mail: info@impact.co.jp

担当：仲二見（ナカフタミ）